

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/11/24号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド4000-4150ドルレンジでFOMC待ち

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



先週は結果的には4050ドルを中心にして4000-4130ドルのレンジでのゴールドの動きとなりました。ようやく米政府閉鎖が終了することになりました。政府閉鎖前に準備されたであろう9月の雇用統計がようやく発表されました。その結果はNFPの市場予想5万人増を大きく上回る14.4万人増となりました。10月の数字に関しては単独での発表はキャンセルされ、12月16日に11月の数字に含む形で発表されるということになりました。これは12月のFOMC後ということになり、実質的に12月の利下げが難しいという見方が広がり、利下げ期待で買われていたリスクアセットが売られる展開となりました。株価、貴金属、暗号資産ともに下げ基調となりましたが、ゴールドは4000ドルの下値を確認し、その後は4130ドルまで戻し、またその後は4050ドルを中心とした神経質な動きとなりました。一時40%を割れた12月の利下げ可能性が、週末には70%超えまで上げて、株価も底打ちの動きとなりました。12月の利下げ動向はどうなるのかの見方がFRB関係者の発言や、これからの経済指標の出方によって、大きく揺れ動いており、それに反応したAIによるトレードが現在の神経質な動きに繋がっているのでは無いかと思います。短期的にはFOMCまでは4000-4150ドルというレンジが続くのかと思います。神経質な動きで、上下両方ありそうですが、4000ドルは結構固いサポートになっており、おそらくは中央銀行のような長期的買い手のインタレストがそこにあるのでしょう。筆者も先週も書いた通りゴールドの4000ドル割れは買い増しと位置づけていますが、先週は残念ながらそのチャンスは巡ってきませんでした。円建てでは2万円割れを買い増し目標としていますが、こちらは157円台の円安により遠くなりました。高市政権の経済刺激策は明らかに円安材料です。介入の警戒感がありますが、さらなる借金で円が売られるのは必然でしょう。年内に160円もあるのではないかと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーはゴールド以上に神経質な動きとなりました。50ドルを中心にして高値が52.48ドル、安値が48.60ドル、そして一週間の終わりがちょうど50ドルというのが非常に印象的です。50ドル割れは拾っていいと個人的には考えており、積極的に買っています。



「プラチナの現状」

先週もプラチナはゴールドとシルバーの動きに比べると盛り上がりには欠ける展開でした。中国の10月のプラチナ輸入は二ヶ月連続で10トンを超えて今年の輸入量は87トンとなりました。年間の鉱山生産量170トンの50%以上をすでに中国が吸収していることを考えるとやはり長期的には上昇となるのではないのでしょうか。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで